

(Translation)

Japanese Patent Office
Japanese Utility Model Laid-Open Publication (U)

Publication No.: 4-28182

Date of Publication: March 5, 1992

Int. Cl.:

B 62 D 33/06

Request for Examination: No

Number of Claims: 1

(2 pages)

Title: CANOPY FOR INDUSTRIAL VEHICLE

Utility Model Application No.: 2-70403

Date of Application: July 3, 1990

Inventor: Hiromichi MIYASHITA

Inventor: Hideo MORINAGA

Applicant: KOMATSU LTD.

Applicant: KOMATSU MEC CORPORATION

⑫ 公開実用新案公報(U) 平4-28182

⑬ Int. Cl.⁹

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)3月5日

B 62 D 33/06

7816-3D B 62 D 33/06

E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 産業車両のキャノピー

⑯ 実 願 平2-70403

⑰ 出 願 平2(1990)7月3日

⑱ 考 案 者 宮 下 弘 道 埼玉県川越市南台1丁目9番地 小松メック株式会社本社
工場内⑲ 考 案 者 森 永 英 夫 埼玉県川越市南台1丁目9番地 小松メック株式会社本社
工場内

⑳ 出 願 人 株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号

㉑ 出 願 人 小松メック株式会社 東京都港区赤坂2丁目3番6号

㉒ 代 理 人 弁理士 松 澤 統 外1名

㉓ 実用新案登録請求の範囲

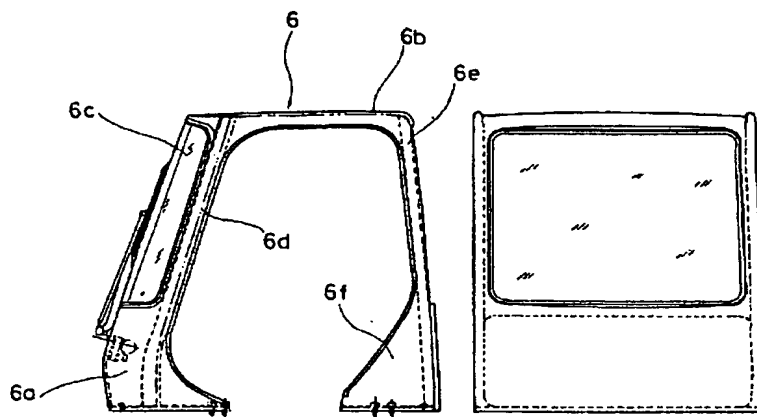
車輪2により走行自在な車体1上に設置された運転席4の上方にキャノピー本体6を立設した産業車両において、上記キャノピー本体6は、車体に立設した複数の支柱6d、6d、6e、6eとこれら支柱の間に前面ガラス6cを有する前面板6aと、後面板6f及び屋根6bとをそれぞれ取付けることによつて構成され、且つ樹脂により成形されていることを特徴とする産業車両のキャノ

ピー。

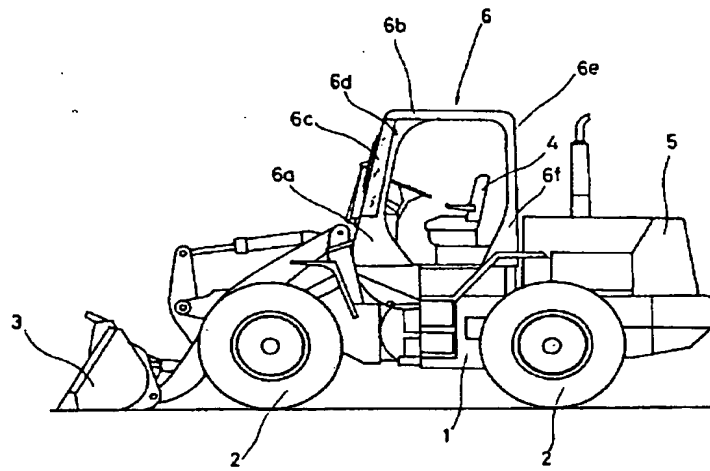
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示すキャノピーの側面図、第2図は産業車両にキャノピーを装着した状態の側面図、第3図及び第4図は従来の説明図である。

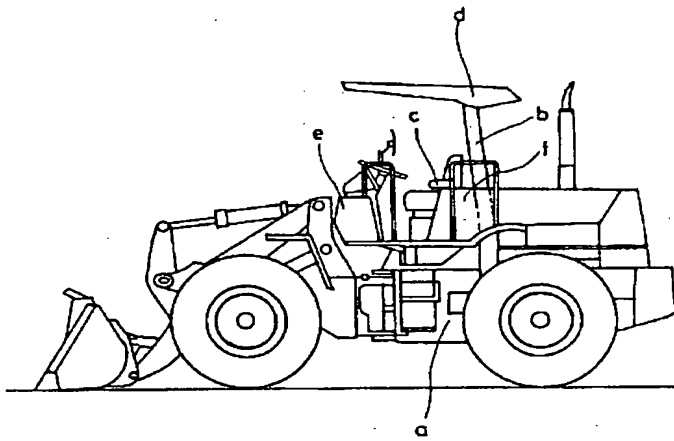
1……車体、2……車輪、4……運転席、6……キャノピー本体、6a……前面板、6b……屋根、6c……前面ガラス、6d、6e……支柱。



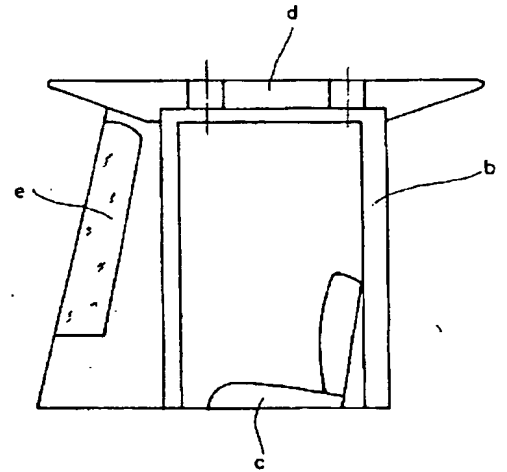
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4 図